



No.158

令和 6 年 1 月 20 日 発行

路材協会報

路面標示材協会

東京都千代田区神田佐久間町 3-27-1 (大洋ビル)

〒101-0025 Tel (03) 3861-3656

Fax (03) 3861-3605

目 次

令和 6 年を迎えて.....	理事 西中村 康生	1
会員会社一覧		3
現在の高視認性路面標示について	技術委員会	4
事務局便り・余滴		16



令和 6 年を迎えて

理事 西中村 康生

会員ならびに賛助会員の皆様および関係各位の皆様には、当協会の活動につきまして格別のご支援とご高配を賜り、改めて厚く御礼を申し上げます。また、新年早々に発生しました能登半島地震及び羽田空港の航空機事故におきまして、尊い命を失われた皆様に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げ、皆様の安全と被災地の一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

振り返りますと海外では、長期化のロシアとウクライナの戦争、イスラエルとパレスチナの対立、中東の大地震、異常気象による各地の災害などのニュースが連日流れ

ていました。日本国内では、新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられ、インバウンドが回復するなど経済活動の正常化が徐々に進み、GDPも伸びを示しましたが、原油高騰、物価上昇、少子高齢、人手不足、異常気象などをよく耳にした印象です。経済、環境、社会などで様々な課題があり、対策が急務であることは、認識の通りです。

例えば、多くの業界・業種に関わる人手不足の問題も深刻で、社会や経済の基盤が大きく変わる危機であり、少ない人材で業務を賄うための効率化、自動化などの対策が不可欠です。少ない人的労働力で業務改善できれば、従業員の待遇改善や定着率向上などに期待ができ、また作業工程を見直すことで労務費削減につながることから、前例踏襲にとらわれることなく今の時代やこれからの時代にあった仕組みへ柔軟な転換も必要ではないかと認識しています。

このような情勢の中で、当協会の事業が関係しています交通安全施策については、令和3年3月に内閣府が発表しました第11次交通安全基本計画の実施が真っ只中で、道路交通の安全として、「道路交通環境の整備」「交通安全思想の普及徹底」「安全運転の確保」「車両の安全性の確保」「道路交通秩序の維持」「救助・救急活動の充実」「被害者支援の充実と推進」「研究開発及び調査研究の充実」について、具体的な対策が実施されています。しかしながら、警察庁交通局によると2023年10月末時点で、交通事故件数・死者数・負傷者数ともに前年同期比で増加しているのが現状です。

当協会は、路面標示用塗料メーカー及びそれに関わる協賛会社で組織され、「人と車の安全・安心」をテーマに「良く見える、良くわかる」路面標示の設置を指向し、環境対応型塗料の開発推進と高齢者社会に向けた新たな交通安全を目指して活動を進めています。また、路面標示用塗料に関する規格の統一化や品質の向上、時代に合った特性や付加価値を見い出す検討など将来に向けた活動にも取り組んでいます。

今年は重要な事業の一つでもありますJIS K 5665路面標示用塗料の改定が予定されています。ご承知の通り、JISは日本の産業製品に関する規格や測定法などが定められた国家規格で、日本産業規格（JIS=Japanese Industrial Standardsの略）であり、路面標示用塗料の根幹になります。前回2018年の改定から5年が過ぎ、現状に即した内容への見直しに着手しており、当協会員が原案作成に参画するなど改定に向けて取り組んでまいります。

最後になりますが当協会では引き続き、理事会、業務委員会、技術委員会が協力してそれぞれの責務を果たし交通安全対策の一翼を担ってまいりますので、関係各位におかれましては、益々のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

（神東塗料株式会社 インフラ分野技術部 部長）

路面標示材協会

会員会社

会社名	〒	住 所	電話／FAX
アトミクス(株)	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552 03-3968-7300
大崎工業(株)	593-8311	大阪府堺市西区上89番地	072-272-1453 072-274-1810
(株)キクテック	457-0836	名古屋市南区加福本通1-26	0569-48-1146 0569-48-6440
信号器材(株)	211-8675	川崎市中原区市ノ坪160	044-411-2191 044-422-1543
神東塗料(株)	135-0016	江東区東陽3-23-22 東陽プラザビル5階	03-5690-0541 03-5690-0553
積水樹脂(株)	105-7110	港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター 10階	03-6758-1058 03-6758-1084
(株)トウベ	592-8331	大阪府堺市西区築港新町1-5-11	072-243-6445 072-243-6407
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431 03-5638-7434
レーンマーク工業(株)	731-1142	広島市安佐北区安佐町 大字飯室字森城6864-18	082-835-2511 082-835-2513

賛助会員会社

会社名	〒	住 所	電話／FAX
日本ガラスビーズ協会	300-2662	茨城県つくば市下河原崎254-36 ポッターズ・パロティーニ株式会社 管理部内	029-847-7483 029-848-1056
日本ゼオン(株)	100-8246	千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービルディング	03-3216-2342 03-3216-0504
東邦顔料工業(株)	174-0043	板橋区坂下3-36-5	03-3960-8681 03-3960-8684
大日精化工業(株)	103-8383	中央区日本橋馬喰町1-7-6	03-3662-7111 03-3669-3924
早川商事(株)	103-8350	中央区日本橋小舟町6-1	03-3662-6711 03-3662-1657

現在の高視認性路面標示について

路面標示材協会 技術委員会

1. はじめに

例年、夜間及び雨天時などにおいて、交通死亡事故が多く発生しています。事故の原因は様々ですが、特に薄暮時は周囲の視界が徐々に悪くなり、自動車や自転車、歩行者などの発見が遅れてしまうこと、また、雨天時は雨による視界不良の他、路面標示が冠水してしまい、区画線や横断歩道、一時停止線の認識が困難になってしまうことなどが事故の原因として考えられます。これらを解決するために、自動車の運転者は前照灯を早めに点灯し、歩行者や自転車利用者は明るい服装を着用、反射材やライトを活用するなどして自身の存在を周囲に知らせることが重要です。当業界としても、交通事故を無くし、運転者がより安全に運転できる環境を作るために、「夜間雨天時において高い視認性を示す路面標示材」（高視認性路面標示）の研究開発を進めてきました。

1989年（平成元年）に建設省（現、国土交通省）の公募により実施された評価試験において、各社の高視認性路面標示の夜間雨天時における実用性（良好な視認性、問題ない安全性、十分対応可能なコスト）が評価されたことにより、平成3年頃から建設省、各都道府県で、交通量の多い交差点などを中心に本格的に採用されるようになり、現在に至っております。官公庁などにおける採用から約30年が経ち、様々な性能の製品が開発されてきました。本稿では、高視認性路面標示に求められる性能と、それに応えるべく開発された種類と各特性、それらに基づいた当協会各メーカーの代表的な高視認性路面標示製品について紹介致します。高視認性路面標示を施工する際の参考資料となりましたら幸いです。

2. 要求される性能

特に夜間において、ドライバーが路面標示を認識することができるのは、施工時において、塗膜の表面に散布されたガラスビーズによるものです。塗膜の表面に散布された固着したビーズに車のヘッドライトの光が当たり、運転者へ再帰反射され

ることで、路面標示は夜間においても視認性を確保しています。しかし、ガラスビーズの再帰反射性能は路面が乾燥した状態では高く機能していますが、雨天時にはその機能は半減してしまいます。夜間雨天時には、路上の区画線や横断歩道の認識が難しく、運転のしづらさやヒヤリハットを経験した運転者も多いのではないのでしょうか。これは、雨天時には路面標示に散布及び含有されたビーズが水没してしまい、再帰反射が水膜に遮られてしまうためです。これによって、夜間雨天時の路面標示の視認性は大幅に低下してしまいます。

そのため、高視認性路面標示では、特に夜間雨天時における視認性を向上させるべく、主に以下の6点が求められています。

(1) 視認性

夜間、湿潤時の視認可能距離及び反射輝度が、従来の路面標示よりも優れていること。

(2) 耐久性

施工後の湿潤時の視認性、摩耗後の視認性が従来の路面標示よりも優れていること。施工後の剥離面積及び摩耗量が、従来の路面標示と同程度の耐久性を確保していること。

(3) 安全性

すべり抵抗値が従来の路面標示と同等、もしくはそれ以上であること。

(4) 管理性

維持業務の妨げにならないこと。車両走行時に著しい騒音を発生させないこと。

(5) 施工性

従来の路面標示用塗料と同程度の施工性を有していること。

(6) 経済性

従来の路面標示用塗料と比較して極端に高価なものでないこと。高価である場合、その単価に見合った耐久性を有していること。

上記は高視認性路面標示の一般的に要求されている性能ですが、各発注者によって仕様が異なるため、その都度確認するなどの注意が必要です。

3. 種類

高視認性路面標示は、塗膜の形状、材料、ガラスビーズの違いにより、次の様に分類されます。

(1) リブ式

従来の路面標示の表面は基本的に平坦ですが、リブ式は塗膜の表面に突起（リブ）を設けています。雨天時に路面が水没した場合、突起が水膜から頂部及び斜面を露出させることによりガラスビーズによる再帰反射が確保され、夜間視認性を向上させています。リブの形状は方形や円形状など様々で、リブ上を車両が通過する際に生じる振動により運転者に対する注意喚起を行う効果もあります。しかし、住宅街においてはその振動が逆に騒音となってしまうことや、リブの段差に歩行者や自転車が引っ掛かり転倒してしまうことも考えられるため、施工の際には注意が必要です。対策としては、リブの高さを低くする、リブの間隔を変える、リブをランダムに並べるなどが考えられます。また、次項の非リブ式を施工することも効果的です。

(2) 非リブ式

非リブ式は、文字通りリブを形成することなく高視認性を確保する路面標示です。塗膜上に凹凸が無いので、騒音も少なく、歩行者や自転車が走行しやすいといった利点があります。

① 溝形成式

塗膜表面に連続した横溝または縦溝を形成することで水膜を排除し、ガラスビーズを露出させることによって夜間雨天時の視認性を確保します。

② 粗表面形成式

塗膜表面を粗い凹凸形状に仕上げることで水膜を排除し、ガラスビーズを露出させることによって夜間雨天時の視認性を確保します。

(3) 特殊ガラスビーズ式

従来のガラスビーズに替えて高屈折ガラスビーズ（高輝度ビーズ）や、大粒径ガラスビーズを含有または散布することによって、晴天及び夜間雨天時の視認性を確保します。高屈折ビーズは屈折率の高いガラスビーズで、塗膜が水没した場合でも、水との相対屈折率を高めることによって正しく再帰反射され、優れた視認性が得られます。大粒径ビーズは従来のビーズより粒径

の大きいガラスビーズで、水膜からビーズ表面が露出することにより正しい再帰反射性が確保されます。

(4) 全天候型路面標示

ガラスビーズの屈折率（2.0）を境界とし、小さい場合は乾燥時で、大きい場合は湿潤時で良好な再帰反射性能を発揮する特性を生かし、屈折率の異なるガラスビーズの混合物を路面標示塗膜表面に散布・固着させることで、晴天時及び雨天時ともに良好な視認性を示す路面標示のことで、2007年頃より実用化されています。

施工は、ガラスビーズ混合物の固着を確実にを行うために、塗膜の厚みや施工温度の管理などの順守事項がありますが、一般的に使用されている施工機での施工が可能です。

(5) 貼り付け式

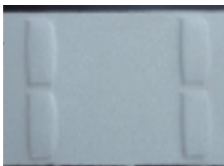
合成ゴム系のシートに凹凸をつけ、凸部に高屈折ビーズを固着させた貼り付け式の標示シートです。乾燥、湿潤の状況を問わず優れた再帰反射性能と高い視認性を示します。高価なため連続した標示にはあまり使用されず、横断歩道や停止線、外側線などの必要箇所にスポットで使用されることが多いです。

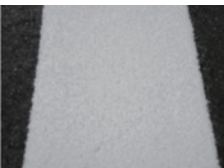
高視認性路面標示の種類を以上の通り分類しましたが、実際にはリブ式に高屈折ビーズを散布したもの、粗表面に高屈折ビーズを散布したもの、大粒径ビーズを含有させた塗膜上に高屈折ビーズを散布させたものなど、特長を兼ね備えた製品が多くあります。

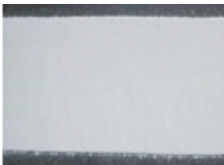
4. 各メーカーの高視認性路面標示製品について

2項で記述した要求特性を満たした高視認性路面標示は、3項で記述した種類別に様々な製品が存在します。ここでは、路面標示材協会に所属する各メーカーの高視認性路面標示について、主な特徴、用途などをまとめています。

各メーカーの高視認性路面標示製品（種類別 社名五十音順）

種類 他特徴	社 名 製品名	主な特徴	主な用途	外観写真
リブ式	アトムクス レインフラッシュラインHV	表面に筋を持った長方形リブを、平滑なベースライン上に成形した高視認性路面標示で、車両のドライバーへ夜間雨天時でも高い視認性を与え、この標示を踏み越える際の軽快な振動をもって、踏み越え防止効果を備えた製品です。	車道外側線、 車道境界線導流帯、 はみ出し禁止線	
リブ式	大崎工業 グローライン	パイプレート音による危険予告。夜間雨天時の視認性向上。ドットタイプ。	一般公道、はみ出し禁止（予防）、 外側線、中央線	
リブ式	キクテック ニューレインスター	夜間雨天時にも凸部がヘッドライトを再帰反射し、視認性を損ないません。また、車両が車線からはみ出して走行するのを運転者へ振動で知らせ、注意喚起をします。	中央線、外側線、 脇見事故多発区 間、カーブ連続区 間など	
リブ式	信号器材 日本ライナー バイブラライン	塗膜に凸部を形成しており、夜間雨天時に凸部が雨水に水没しないため、乾燥時と同様に車両のヘッドライトによる再帰反射効果が得られ、晴天時、雨天時とも視認性が良好です。また、ライン上に乗り上げると、振動と警告音を発し、ドライバーへ注意喚起を促し車両逸脱防止効果があります。	中央線、外側線、 はみ出し禁止線、 居眠り・脇見事故 多発区間、カーブ 連続区間など	
リブ式 特殊ビーズ	積水樹脂 ニューレインスター メガルクス	夜間雨天時にもリブ形状がヘッドライトを再帰反射し、視認性を損ないません。大粒径高輝度ビーズを通常のガラスビーズに加え混入することにより摩耗した状態でも夜間視認性を維持します。また、凸部の大きさ、形状、間隔がドライバーに振動と音を伝え、車両逸脱を防止します。	はみ出し禁止線、 外側線、車線境 界線、進路変更 禁止線、居眠り・ 脇見事故多発区 間、カーブ連続区 間など危険を伴う 箇所	

種類 他特徴	社 名 製品名	主な特徴	主な用途	外観写真
リブ式	トウペ トアライナーMR+α 高輝度LV	ライン上の突起により、雨天時に突起部が冠水しにくくなるため、夜間雨天時でも高い視認性を発揮します。同時に、ドライバーに体感を与えることにより、注意喚起を促す効果もあります。	車道外側線、はみ出し禁止線など	
非リブ式 粗表面	大崎工業 ラインファルト グリッパーHR	すべり抵抗性・耐久性向上。一般施工機で施工可能。高輝度標示(高視認性)。	区画線・横断兼用、 高速道対応可能、 はみ出し禁止(黄色)	
非リブ式 特殊ビーズ	キクテック 信号器材 グリットライン	大粒径ガラスビーズを散布し固着させることで、夜間視認性が向上し、雨天時においても水膜から大粒径ガラスビーズが露出するため、視認性が確保されます。また、塗膜中にも大粒径ガラスビーズを含有しているため、長期にわたり視認性が確保されます。さらに、硬質セラミック骨材を散布、含有しているため、耐滑走性、耐摩耗性に優れています。	横断歩道、停止線、 車道外側線、車道 境界線、導流帯、 はみ出し禁止線、 減速マークなど	
非リブ式 特殊ビーズ	信号器材 ボンラインEX	塗料中に大粒径ガラスビーズを含有し、散布ガラスビーズに、再帰反射光の収束性の高い高屈折ガラスビーズ材を散布するため、夜間視認性が非常に良く、長期にわたり高い視認性が得られます。一般的な施工機で施工可能です。	横断歩道、停止線、 車道外側線、車道 境界線、導流帯、 はみ出し禁止線、 速度文字、減速マ ークなど	
非リブ式 特殊ビーズ	信号器材 ミストラインスーパー	塗料中に大粒径ガラスビーズを含有し、散布ガラスビーズに高屈折ガラスビーズを散布するため、夜間視認性が非常に良く、長期にわたり高い視認性が得られます。溶融噴射式工法のため、高機能舗装での透水機能を維持し、一定の厚みでの施工が可能となります。	横断歩道、停止線、 車道外側線、車道 境界線、導流帯、 はみ出し禁止線、 速度文字(特に高 機能舗装上)	

種類 他特徴	社 名 製品名	主な特徴	主な用途	外観写真
非リブ式 特殊ビーズ	積水樹脂 ジスライン スーパーメガルクス	通常のガラスビーズと大粒径ガラスビーズを大量に混入させることにより長期にわたり高い夜間視認性を維持します。	区画線、横断歩道など	
非リブ式 特殊ビーズ	トウペ トアライナーMR+α 高輝度	粒度範囲を広げた高輝度の特殊ビーズを散布し、白色度を向上させて拡散反射率を上げています。	横断歩道、区画線など	
非リブ式 特殊ビーズ	日本ライナー スリットラインプラス9	溶融直接流下方式（SNL工法）により路面の凹凸などによる影響を受けにくく、規定塗布量の維持が可能です。併せて高性能反射ブレンドビーズの使用により、道路照明の省エネ化やゲリラ豪雨などの悪条件でも高い視認性を発揮します。	外側線、中央線、破線、ゼブラ帯	
全天候型 特殊ビーズ	アトミクス レインフラッシュグルービー	塗膜表面に多条の筋（グルービーング）による粗面塗膜を成形し、塗料の中に大粒径ガラスビーズが混入されていることです。これにより塗膜の摩耗後も大粒径ガラスビーズが突出し、夜間視認性を維持します。さらに通常のガラスビーズも25%以上混入されているので、経時でも良好な夜間視認性を維持します。	横断歩道、停止線、車道外側線、車道境界線、導流帯、はみ出し禁止線、速度文字、その他	
全天候型 特殊ビーズ	キクテック 信号器材 全天候型溶融式 路面標示材（AWT）	特殊反射素子と大粒径ガラスビーズを混合散布することで、夜間晴天時、雨天時ともに非常に優れた視認性を確保します。非リブ式のため、騒音を発生させません。	横断歩道、停止線、外側線、中央線、破線、導流帯、減速マークなど	

種類 他特徴	社 名 製品名	主な特徴	主な用途	外観写真
全天候型 特殊ビーズ	キクテック 信号器材 全天候型ミストライン	特殊反射素子と通常のガラスビーズを散布、固着させることで夜間晴天時、雨天時共に優れた視認性を確保します。溶融噴射式工法であるため高機能舗装の機能が維持されます。	横断歩道、停止線、 外側線、中央線、 破線、導流帯など	
全天候型 特殊ビーズ	積水樹脂 ジスライン スーパープレミアム	通常のガラスビーズと大粒径ビーズを多量に混入させ、さらに特殊高輝度ビーズを散布することにより、雨天時・晴天時共に、優れた視認性を発揮します。また、摩耗した状態でも高い夜間視認性を維持します。	区画線、横断歩道 など	
全天候型 特殊ビーズ	日本ライナー スリットライン plus 9 spots 工法	溶融直接流下方式（SNL工法）により路面の凹凸などによる影響を受けにくく、規定塗布量の維持が可能です。併せて超高輝度特殊反射ブレンドビーズの使用により、夜間の晴天時及び雨天、湿潤時にも高い反射性能を誇る全天候超高輝度溶融型路面標示用塗料の工法です。	外側線、中央線、 破線、ゼブラなど	
全天候型 リブ式 特殊ビーズ	信号器材 日本ライナー ハイブリッド バイブラライン	リブ式路面標示と超高輝度全天候型路面標示の組み合わせにより、晴天時の超高輝度反射と雨天時の安定した視認性確保を実現できます。またリブの効果により車線逸脱した時に振動及び警告音を発し、ドライバーへ注意喚起を促します。	外側線、中央線など	

5. 最後に

今回、高視認性路面標示について、求められる特性と、それに基づいた各メーカーの製品の特徴をまとめました。各製品の説明については簡潔に記載しておりますので、より詳細な情報を求められる場合は、各製品のカタログを確認していただくか、メーカーへ直接お問い合わせください。

高視認性路面標示は、夜間雨天時の視認性を向上させるものとして、平成3年頃の本格採用以降、様々な形で安全運転の補助的役割を担ってきました。内閣府が報告されている交通安全白書によると、交通事故死者数は令和4年の統計で2,610人となり、現行の交通事故統計となった昭和23年以降で最少を示しております。その内、65歳以上の高齢者の占める割合は過半数の56.4%と依然として高く、第11次交通安全基本計画（令和7年までに、年間24時間死者数を2,000人以下にする目標値）の達成に向けて一層の努力が求められます。本稿で紹介した高視認性路面標示が、インフラ整備の面から交通安全を支え、交通事故の減少に少しでも貢献できるものになればと思います。

- 参考文献 路面標示材協会発行書籍：「路面標示材料」（平成30年度版）
 （一社）全国道路標識・標示業協会発行書籍：
 「路面標示ハンドブック 第5版」（2018年11月改訂）

 （文責 レーンマーク工業株式会社 検査課 大西 文章）

路面標示材料（赤本）

JIS K 5665：2018「路面標示用塗料」改訂に伴う最新の規格・基準や、新施工法に合わせた第6版。

（内容）

第Ⅰ部 基礎編

路面標示用塗料の概要
路面標示用塗料の原料
路面標示用塗料の試験項目と試験方法
路面標示用塗料の施工法
路面標示用塗料などの取扱い上の注意事項
路面標示用塗料の塗膜面に生じる欠陥と対策
高視認性標示
水系路面標示用塗料
路面標示塗料用ガラスビーズ
路面標示の反射輝度値
その他の路面標示用材料（貼付け式、埋設式、等）

第Ⅱ部 応用編

プライマーの効果
路面標示用塗料の黄色
路面標示の夜間視認性
すべり摩擦係数と路面のすべり
安全を守るための関係法規
路面標示のクラック
路面標示用塗料のピンホール、ふくれ現象
路面標示の汚れ
塗膜の変形（溶融型塗料）
路面標示用塗料（1種、2種）のにじみ
熱履歴による溶融型塗料の品質低下

B5版 約220頁（頒価3,000円）（送料共）

路面標示用語（改訂版）

1. はじめに

路面標示業界（標示工事業も含めて）でよく使われる「言葉」、即ち専門用語あるいは中間言葉、隠語符牒の類をできるだけ多く集めて解説を加えた、「用語解説書」。

2. 解説の基本方針

- ①解説の基本態度はできるだけ不偏であること。
- ②解説に当っては実現性と合理性を重視する。
- ③表現は、平易と簡潔とすること。
- ④解説に複数の意見があるときは、委員会の合議にかけ調整すること。
- ⑤追加用語については、その説明の根拠を明確にすること。

B5版約60頁（頒価1,500円）（送料共）

申込みは **路面標示材協会事務局**
下記FAXにてお願いいたします。

東京都千代田区神田佐久間町3-27-1
大洋ビル
(TEL.03-3861-3656)
(FAX.03-3861-3605)

		申込日	令和	年	月	日
【住 所】（〒 - ）		部	材料			
【会社名】			冊			
		数	用語集			
			冊			
【部署名】		【TEL】				
【お名前】		【FAX】				
お支払い方法		請求書必要				

令和 5 年中の交通事故死者数について

(警察庁 令和 6 年 1 月 4 日公表より抜粋)

事 務 局

1 交通事故発生状況の推移 (昭和23年～令和 5 年 抜粋)

年			発生件数 (件)		負傷者数 (人)		死者数 (人)		人口10万人当たり	
			指数		指数		指数		死者数 (人)	指数
昭和	23	年	21, 341	---	17, 609	---	3, 848	23	4. 93	30
	30		93, 981	---	76, 501	---	6, 379	38	7. 22	44
	35		449, 917	---	289, 156	29	12, 055	72	12. 97	79
	40		567, 286	---	425, 666	43	12, 484	74	12. 85	79
	45		718, 080	100	981, 096	100	16, 765	100	16. 33	100
	50		472, 938	66	622, 467	63	10, 791	64	9. 81	60
	55		476, 677	66	598, 719	61	8, 760	52	7. 54	46
	60		552, 788	77	681, 346	69	9, 261	55	7. 70	47
	平成	元	661, 363	92	814, 832	83	11, 086	66	9. 03	55
	5	年	724, 678	101	878, 633	90	10, 945	65	8. 79	54
平成	10		803, 882	112	990, 676	101	9, 214	55	7. 30	45
	15		948, 281	132	1, 181, 681	120	7, 768	46	6. 10	37
	20		766, 394	107	945, 703	96	5, 209	31	4. 08	25
	25		629, 033	88	781, 492	80	4, 388	26	3. 44	21
	30		430, 601	60	525, 846	54	3, 532	21	2. 79	17
	令和	元	381, 237	53	461, 775	47	3, 215	19	2. 54	16
		2	309, 178	43	369, 476	38	2, 839	17	2. 25	14
		3	305, 196	43	362, 131	37	2, 636	16	2. 09	13
4		300, 839	42	356, 601	36	2, 610	16	2. 08	13	
5		307, 911	43	365, 027	37	2, 678	16	2. 14	13	

注 1 指数は、昭和45年を100とした値である。

2 交通事故件数、負傷者数、死者数及び人口は、昭和46年以前は沖縄県を含まない。

3 令和5年の発生件数及び負傷者数は、交通事故日報集計システムにより集計された速報値である（12月末現在）。

2 月別交通事故死者数の推移 (昭和23年～令和 5 年 抜粋)

年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上 半 期 計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下 半 期 計	年 間 合 計
平成23年 (2011)		333	363	383	378	346	347	2,150	365	410	378	472	431	485	2,541	4,691
平成24年 (2012)		326	325	342	341	310	302	1,946	347	392	373	440	435	505	2,492	4,438
平成25年 (2013)		347	339	334	345	332	314	2,011	332	374	366	381	432	492	2,377	4,388
平成26年 (2014)		355	307	311	313	322	317	1,925	325	301	345	400	377	440	2,188	4,113
平成27年 (2015)		346	308	317	320	314	287	1,892	333	340	339	391	379	443	2,225	4,117
平成28年 (2016)		349	261	321	309	323	264	1,827	294	328	309	376	350	420	2,077	3,904
平成29年 (2017)		282	288	303	244	282	276	1,675	314	310	299	343	372	381	2,019	3,694
平成30年 (2018)		318	245	282	270	253	235	1,603	280	296	279	338	326	410	1,929	3,532
令和元年 (2019)		265	210	261	266	210	206	1,418	229	278	293	313	328	356	1,797	3,215
令和 2 年 (2020)		262	247	239	213	194	202	1,357	191	197	243	273	280	298	1,482	2,839
令和 3 年 (2021)		198	207	210	198	183	202	1,198	230	193	207	273	251	284	1,438	2,636
令和 4 年 (2022)		183	176	203	191	214	191	1,158	207	230	222	261	252	280	1,452	2,610
令和 5 年 (2020)		217	170	226	184	208	176	1,181	236	240	215	252	254	300	1,497	2,678
	増減数	34	-6	23	-7	-6	-15	23	29	10	-7	-9	2	20	45	68
	増減率	18.6	-3.4	11.3	-3.7	-2.8	-7.9	2.0	14.0	4.3	-3.2	-3.4	0.8	7.1	3.1	2.6
	1日当たり	7.0	6.1	7.3	6.1	6.7	5.9	6.5	7.6	7.7	7.2	8.1	8.5	9.7	8.1	7.3

注 増減数 (率) は、前年と比較した値である。

3 都道府県別交通事故死者数（令和元年～令和5年）

都道府県		死者数				
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
北海道		152	144	120	115	131
東	青森	37	28	29	31	45
	岩手	45	46	35	37	35
	宮城	65	44	42	37	47
	秋田	40	37	28	33	32
	山形	32	30	24	26	34
福島		61	57	49	47	55
東京		133	155	133	132	136
関	茨城	107	84	80	91	93
	栃木	82	60	56	50	59
	群馬	61	45	50	47	47
	埼玉	129	121	118	104	122
	千葉	172	128	121	124	127
	神奈川	132	140	142	113	115
	新潟	93	64	47	61	55
東	山梨	25	21	32	25	29
	長野	65	46	45	46	42
	静岡	101	108	89	83	70
中	富山	34	26	29	34	31
	石川	31	40	26	22	28
	福井	31	41	26	27	20
	岐阜	84	43	61	75	50
	愛知	156	154	117	137	145
部	三重	75	73	62	60	66
近	滋賀	57	49	37	38	43
	京都	55	49	51	45	59
	大阪	130	124	140	141	148
	兵庫	138	110	114	120	103
畿	奈良	34	25	39	29	26
	和歌山	33	18	31	24	31
中	鳥取	31	17	19	14	14
	島根	25	18	10	16	22
	岡山	75	62	57	74	49
	広島	75	71	70	74	78
国	山口	45	42	34	31	35
四	徳島	41	20	32	23	28
	香川	47	59	37	35	33
	愛媛	42	48	50	44	43
	高知	33	34	25	26	23
九	福岡	98	91	101	75	103
	佐賀	34	33	23	23	13
	長崎	33	34	27	28	36
	熊本	69	46	39	53	37
	大分	41	43	36	32	32
	宮崎	39	36	30	32	30
	鹿児島	61	53	47	42	40
州	沖縄	36	22	26	34	38
全国		3,215	2,839	2,636	2,610	2,678

人口10万人当たり死者数				
令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
2.88	2.74	2.30	2.22	2.55
2.93	2.25	2.34	2.54	3.74
3.63	3.75	2.89	3.09	2.96
2.81	1.91	1.82	1.62	2.06
4.08	3.83	2.92	3.49	3.44
2.94	2.78	2.25	2.46	3.27
3.27	3.09	2.67	2.59	3.07
0.96	1.11	0.95	0.94	0.97
3.72	2.94	2.79	3.19	3.27
4.21	3.10	2.90	2.60	3.09
3.13	2.32	2.58	2.44	2.46
1.76	1.65	1.61	1.42	1.66
2.75	2.05	1.93	1.98	2.03
1.44	1.52	1.54	1.22	1.25
4.14	2.88	2.14	2.80	2.55
3.06	2.59	3.95	3.11	3.62
3.15	2.24	2.20	2.26	2.08
2.76	2.96	2.45	2.30	1.95
3.24	2.49	2.80	3.32	3.05
2.71	3.51	2.30	1.96	2.50
4.01	5.34	3.39	3.55	2.66
4.21	2.16	3.08	3.82	2.57
2.07	2.04	1.55	1.82	1.93
4.19	4.10	3.50	3.42	3.79
4.04	3.47	2.62	2.69	3.05
2.12	1.90	1.98	1.76	2.31
1.48	1.41	1.58	1.60	1.69
2.52	2.01	2.09	2.21	1.91
2.54	1.88	2.94	2.21	1.99
3.53	1.95	3.36	2.63	3.43
5.54	3.06	3.43	2.55	2.57
3.68	2.67	1.49	2.41	3.34
3.95	3.28	3.02	3.94	2.63
2.66	2.53	2.50	2.66	2.83
3.28	3.09	2.53	2.33	2.67
5.57	2.75	4.45	3.23	3.98
4.89	6.17	3.89	3.72	3.53
3.11	3.58	3.75	3.33	3.29
4.67	4.87	3.62	3.80	3.40
1.92	1.78	1.97	1.46	2.01
4.15	4.05	2.83	2.85	1.62
2.46	2.56	2.06	2.16	2.81
3.93	2.63	2.24	3.07	2.15
3.58	3.79	3.20	2.87	2.89
3.61	3.36	2.80	3.02	2.85
3.78	3.31	2.96	2.66	2.56
2.49	1.51	1.77	2.32	2.59
2.54	2.25	2.09	2.08	2.14

注 算出に用いた人口は、各年の前年の人口であり、総務省統計資料「人口推計」（各年10月1日現在人口（補間補正を行っていないもの。国勢調査実施年は国勢調査人口による））による。

1. 会員の異動

- 大崎工業株式会社の協会理事は、嶋田 勝氏から合尾 博司氏に代わりしました。
- 大崎工業株式会社の業務委員は、合尾 博司氏から遠藤 英幸氏に代わりしました。
- 株式会社 キクテックの技術委員は、松尾 明人氏から上遠野 亮氏に代わりしました。
- 積水樹脂株式会社の技術委員は、下西 淳也氏から辻 祐爾氏に代わりしました。

2. 委員会活動

- 業務委員会
 - 令和4年度の都道府県別 路面標示用塗料の出荷量調査・分析を行いました。
 - 技術委員会が作製した「高付加価値標示用塗料」試験品の試験施工現場を提供してもらうべく関係団体と折衝しました。
- 技術委員会
 - 「高付加価値標示用塗料」試験品の耐久性評価を目的として、実横断歩道に試験施工を行いました。
 - 路材協会報No.158号に「現在の高視認性標示塗料について」を掲載しました。
 - 路面標示用塗料JIS K56652018(鉛・クロムフリー)の制定から5年経過、規格の見直しを行い2024年度に改正提案することにしました。

余滴

今年の干支は、甲辰（きのえたつ）です。陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表し、草木が成長するようにどんどん勢いを増して殖えていくという意味があります。一方、「辰」には、草木が伸長し、形が整い、活気にあふれる様子を表します。

この2つの組み合わせである甲辰には「成功」という芽が成長していき、姿を整えていくという縁起の良さを表しているといわれます。

1964年も同じく甲辰で大きな出来事がありました。東京オリンピックの開催、東京モノレールの開業、東海道新幹線の開通等、人が国境を越えて行き来し、新しい技術が広く使われるようになった出来事が多かったようです。

年初には大きな災害、事故に見舞われましたが、2024年も同じように新しい技術（AI技術、ロボット技術等）の普及やパリオリンピックの開催など人々の盛んな交流によって、経済が好転し、成長することを大いに期待したいものです。

昨年は、路面標示材協会設立50周年の節目の年でした。2024年を迎え、路面標示材協会は、新たな心構えで交通安全に貢献すべく路面標示材を提供してまいります。

路面標示材協会

TEL：03-3861-3656

FAX：03-3861-3605

<https://www.rozaikyo.com> E-mail：info@rozaikyo.com